

第25回研修会「実践研究を推進するための産学連携の方法―産の役割、学の役割―」
アンケート結果

1. 参加者数：62名

会員55名、学生会員1名、非学会員4名
スマートミールの説明会のみ2名

2. アンケート回答者数：45名

3. 回答者の属性

- 1) 性：男性11名、女性33名、無回答1名
- 2) 年齢：20歳代4名、30歳代8名、40歳代9名、50歳代18名、60歳代以上6名
- 3) 所属：養成校教員33名、給食会社7名、学校2名、学生1名、その他1名、無回答1名

4. 各項目について

1) 研修会に参加して

	人数	%
満足	36	80.0
やや満足	7	15.6
どちらでもない	0	0.0
やや不満	0	0.0
不満	0	0.0
無回答	2	4.4

2) 研修会のテーマについて

	人数	%
満足	36	80.0
やや満足	8	17.8
どちらでもない	0	0.0
やや不満	0	0.0
不満	0	0.0
無回答	1	2.2

3) 各プログラムの内容は参考になりましたか？

(1) 教育講演について

	教育講演 1		教育講演 2	
	人数	%	人数	%
とても参考になった	34	75.6	26	57.8
参考になった	11	24.4	19	42.2
あまり参考にならなかった	0	0.0	0	0.0
参考にならなかった	0	0.0	0	0.0

<その理由（所属別）>

◆教育講演 1

養成校教員

- ・学外の実習で学生の理解不足の項目を見つける内容の研究を始めたばかりでとても参考になった

- ・先生の授業内容を参考にさせていただきたいと思う
- ・本音でしっかりと問題を示してくださったことが良かった
- ・manaba システムの活用方法
- ・大学側に求められる教育内容について知ることができた
- ・現状の課題を詳細にお話しくくださったのでとても参考になった
- ・カリキュラムを考える必要があったので、これからどのような教育を行うべきかについて考えることができた
- ・manaba の活用方法・レ五ブロックの活用をやってみようと思う
- ・問題点が明確になった

給食会社

- ・特別寄稿の意見を深考すべきと考えさせられた
- ・日常、懸案に感じていることの整理につながった/参加者への刺激となった

学校

- ・スマートミール認証制度に向け、課題について考えることができた

その他

- ・産学連携の必要性を再確認できた

◆教育講演 2

養成校教員

- ・最新の情報で参考になった
- ・食品成分表が「あたたかいもの」として理解（実感）することができた
- ・食品成分表の活用について理解を深めることができた
- ・栄養成分表の問題点を率直にお話しいただきよかった
- ・成分表の分析について詳しくわかった
- ・詳しい成分表内容、用いるにあたり気をつける点について知ることができた

給食会社

- ・しかし…現実的にはかなり困難であり、疑問が残った
- ・ユーザーとして成分表への要望を伝えないといけないと感じた
- ・栄養成分も重要と思うが、実践の場では計量調理での精度や盛りつけ量の差異の方が大きいと感じているので、これらの担保の方を優先している

学生

- ・栄養計算の方法を再度ちゃんと考える機会になった

その他

- ・そもそも知らない調理損失等の内容であったため勉強になった

(2) ワークショップについて

	テーマ 1		テーマ 2	
	人数	%	人数	%
とても参考になった	19	73.1	13	61.9
参考になった	7	26.9	8	38.1
あまり参考にならなかった	0	0.0	0	0.0
参考にならなかった	0	0.0	0	0.0

※45名中43名は、各自が参加したテーマについて回答し、2名は両テーマに回答した。

回答者数：テーマ1は26名、テーマ2は21名である。

<その理由（所属別）>

◆テーマ1

養成校教員

- ・現場のニーズが理解できた
- ・他の養成校だけでなく、受託側の方の人材に対するニーズを知ることができた
- ・これからの研究課題がみつかった
- ・教育と現場のギャップを知る必要があることを再認識した
- ・まとめの時間が足りなかった
- ・他の班との話をもっととりたかった

給食会社

- ・企業や先生方のいろいろな意見を聞くことで現状や課題が浮き彫りになった
- ・一般参加者のいるメリットが出た

学校

- ・現状と今後の研究テーマが明らかになった

その他

- ・産・学共に困っているという現状が把握できた

◆テーマ2

養成校教員

- ・同じ分野で教育する先生方、実務の方と情報交換しながら、議論できた（学内では分野の異なる先生ばかりなので）
- ・現時点で、生の成分値を利用している施設・大学が多いことがわかった
- ・養成校や産業給食の実態をグループワークでき、また多くの先生方とお話しすることができ、とても良い機会をいただいた思った
- ・成分表を使う方と作る方の双方の考えを知ることができたのは貴重であった
- ・養成校教員での交流ができた

学生

- ・現場や教育の限界がきけた/ガイドラインの作成など具体的に案が出てよかった

(3) 『健康な食事・食環境（スマートミール）』認証制度について

	人数	%
とても参考になった	14	31.1
参考になった	18	40.0
あまり参考にならなかった	2	4.4
参考にならなかった	0	0.0
無回答	11	24.4

<その理由（所属別）>

養成校教員

- ・審査状況、応募状況もよくわかった
- ・最新情報をわかりやすく説明いただいた

給食会社

- ・新しい情報だった（オプションの説明は後日でも良いのでは?）

学校

- ・詳細がわかりやすく説明いただきとても良かった

4) 今後、企画して欲しい研修（テーマ）はありますか（複数回答）

項目	人数	%
給食システム	21	46.7
経営管理	20	44.4
衛生管理	12	26.7
外食産業（給食）の最新情報	12	26.7
品質管理	11	24.4
人材育成	10	22.2
栄養・食事管理	9	20.0
施設見学	9	20.0
海外研修	7	15.6
危機管理	5	11.1
人事管理	4	8.9
その他	3	6.7

<その他（所属別）>

養成校教員

- ・企業が求める管理栄養士像
- ・経営管理の具体的なデータ収集方法
- ・給食実習の授業方法

その他

- ・産学連携の在り方（具体的に）

5) 研修会について

(1) 時期：適切 36名

他の時期を希望 5名（具体的には：5月、9月、平日、夏はお盆～盆明けの土日以外）

無回答 4名

(2) 日程：適切 44名、無回答 1名

(3) 参加費：適切 41名、安い 0名、高い 2名、無回答 2名

6) 意見や感想、質問などの自由回答（所属別）

養成校教員

- ・いろいろな先生方と交流でき、情報交換もでき、得るものが多かった1日になりました。
- ・本学で起きている問題改善について大変有用なる学びを特にワークショップで頂きました。
- ・課題がよくわかり充実した研修会であった。これを次につなげていくことが必要だと感じている。
- ・初めて参加したが、とても勉強になった。現場の方々のご意見を聞けるとても貴重な機会だと思う。
- ・ワークショップ両方参加したかった。前回の研修会に参加できなかったので資料があれば頂きたい。
- ・たいへんいつも参考になり、ためになるので、もっと多くの若い方も参加してほしい
- ・日帰りできる場所の開催を望む

給食会社

- ・産学連携がうまく行くように本日の機会を活かしていきたい

学校

- ・初めて参加した。とても勉強になった。次回も楽しみである。